

第11回しまね自死遺族フォーラムについて

1 事業の趣旨・目的

「自死」は、学校・職場のいじめ、失業・倒産や借金、生活困窮、病気、育児・介護疲れ、社会的・精神的孤立などさまざまな要因が複雑に関係し、心理的に「追い込まれた末の死」といわれています。

遺された家族にとって大切な人を突然「自死」で失うことは、あまりにも衝撃的で深い悲しみと耐え難い苦しさです。一方で、「自死」に対する社会的な偏見があり、遺族は亡くした家族のことを誰にも話せず、その悲痛を1人で抱えてしまいます。

このような中で、悲しみ苦しむ人をなくすため、地域の方と共に考える機会を作り、「自死」について理解の促進を図ることを目的にフォーラムを開催します。

2 実施主体

主催：しまね分かち合いの会・虹（自死遺族自助グループ）

協力：益田市、津和野町、吉賀町、益田保健所

後援：島根県、益田市議会、益田市社会福祉協議会、津和野町社会福祉協議会、吉賀町社会福祉協議会、島根県自死総合対策連絡協議会、朝日新聞松江総局、山陰中央新報社、中国新聞社、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、共同通信社松江支局、島根日日新聞社、NHK松江放送局、BSS山陰放送、TSK山陰中央テレビ、日本海テレビ、エフエム山陰、ひとまるビジョン、自死遺族支援弁護団、山陰過労死等を考える家族の会

3 実施内容

日時：令和2年3月7日（土）13：00～16：00

会場：益田市立保健センター 3階大ホール

内容：・講演「『人権問題』としての自死対策」

講師 佐藤力法律事務所 佐藤 力 氏

・ミニコンサート

ギター弾き語り 木下 徹 氏

・当事者（遺族ほか）の立場から

きょうだいを亡くした遺族

子どもを亡くした遺族

親を亡くした遺族

配偶者を亡くした家族

4 問合せ先 しまね分かち合いの会・虹 TEL：090-4692-5960（桑原代表）